



図書館だより

2月

ワシントン日本語学校図書館 (toshio@wils.org)
開館時間 9時～4時

令和6年 2月号

2月になりました。葉を落としてさみしげに見える梅の木の枝についている小さなつぼみも、少しずつふくらみ始めています。「お花見」というと、最初に何の花を思い浮かべますか？ずっと昔の平安時代の頃までは「お花見」の花は、梅の花のことを表していたそうです。まだまだ寒いですが、待ち遠しい春はもうすぐです。

図書館では本の貸出が3月2日(土)★でおわり、その後からは年に1度行う「蔵書点検」がはじまります。「蔵書点検」とは図書館の本について、なくなっている本はないか、やぶれて修理が必要な本はないか、古くなり読めなくなった本はないかなど、1冊1冊手にとって調べる作業でとても時間がかかります。そのためしばらくの間図書館の利用ができなくなりみなさんにはご迷惑をおかけしますが、ご協力お願いいたします。

★幼稚部の最終貸出日は異なります。下記をご覧ください。

最終貸出日と返却日
蔵書点検のご案内

幼稚部 貸出 → 2月24日
返却 → 3月 2日

小・中・高 貸出 → 3月2日
返却 → 3月9日12時まで

3月9日(午後)16日・23日(午前)は蔵書点検を行います。

🍱 全ての図書の返却を3月9日12時までにお願いいたします。

🍱 蔵書点検中は図書館の利用はできません。

図書館利用・人気シリーズ貸出しのご案内

<保護者>

- ・利用時間：
原則として9:00～11:00 及び 15:10～16:00
(ただし、入館は15:45まで)
※生徒利用が無い場合、上記時間以外でもご利用可能です。
入口に掲示してある、生徒利用スケジュールをご覧ください。
- ・IDをお持ちでない方は入館・貸出しはできません。
- ・駐車場は、Gold Lot またはGreen Lotをご利用ください。
障害者専用のスペースには、許可証をお持ちでない方は、
駐車しないでください。

「サバイバル/タイムワープ」「発明/実験対決」「かいけつゾロリ」「漫画」については、
生徒それぞれ1人1冊まで
借りることができます。放課後、対象の本が棚に残っている場合、保護者の方にも貸出できます。
限られた本をより多くの生徒に利用してもらいたい為、皆様のご協力をお願いいたします。

1月人気ランキング

絵本シリーズ

- 1 ノラネコぐんだん
- 2 いちにちシリーズ
- 3 100かいだてシリーズ

児童書

- 1 ガリレオの事件簿(1)
ポルターガイストの謎を解け
- 2 放課後ミステリクラブ(1)
金魚の泳ぐプール事件
- 3 SPY FAMILY/1話10分
謎解きホームルーム

1月の貸出状況

貸出利用者	
生徒	503人
保護者	280人
貸出冊数	2,125冊



寄贈図書と チョコっと 恋のおはなし

2月14日のバレンタインデーにちなみ、スイーツや恋をテーマに本を集めました。スイーツのレシピ本や、おいしいお菓子がでてくる絵本など、甘くて幸せな気持ちになれる本がたくさん。甘いものが好きな人も、食べるのはちょっと苦手…という人も、チョコレートのおはなしを楽しんでください。また、図書館に本を寄贈していただきました。ぜひ手にとってみてください。



「しろいうさぎとくろいうさぎ」 ガース・ウィリアムズ (福音館書店)

白いうさぎと黒いうさぎは、毎日いっしょに遊んでいました。でも、黒いうさぎはときおり悲しそうな顔で考えこんでいます。心配になった白いうさぎがたずねると「ぼく、ねがいごとをしているんだよ」と、黒いうさぎはこたえます。黒いうさぎが願っていたのは、白いうさぎといつまでも一緒にいられることでした。それを知った白いうさぎはどうしたのでしょうか？ 優しく柔らかな2匹のうさぎの物語。



「モテモテおばけチョコレート」 むらいかよ (ポプラ社)

もうすぐバレンタインデー。ルイくんもメンチもマーぼうも、どこかそわそわ。そこへ、はくばないとくんという、転校生がやってきました。モテモテの彼にチョコレートをわけてもらおうと……。



「ロミオとジュリエット」 シェイクスピア (Gakken)

敵対する家に生まれたロミオとジュリエットは、舞踏会で出会い、恋に落ちる。しかし両家の間で事件が起き、ロミオは街を追放、ジュリエットには別の結婚話が……。引きさかれた二人の運命は？ 世界中で読まれる、悲しい恋をえがいた名作。



「with you」 演野京子 (くもん出版)

中学三年生の悠人は、高校受験を控えている。優秀な兄・直人や、家族を置いて家を出ていった父親、悠人でなく直人に大きな期待をかける母親、といった家族のなかで、自分の存在意義を見出せない悠人は、日課にしていたランニングの途中、公園のブランコに座る少女・朱音と出会う。どこか影のある表情の朱音に、次第に惹かれていく悠人。朱音が、病気の母親の介護や幼い妹の世話、家事をひとりで背負う“ヤングケアラー”であることを知った悠人は、彼女の力になりたいと考えるようになるが……



「源氏物語 あさきゆめみし」 大和和紀 (講談社)

華やかな貴族文化が咲きほこっていた平安時代に、光る君と呼ばれるひとりの貴公子がいました。幼いうちに母親を亡くした彼は、天皇の息子でありながら臣下の身分に降ろされ、そしてただ1つの恋も……。いまからおよそ1000年前、紫式部によって書かれた古典名作「源氏物語」が、華麗なイラストと美しい文章で新しくドラマチックによみがえる！



「恋とそれとあと全部」 住野よる (文藝春秋)

片思い男子とちょっと気にしすぎな女子。二人は友達だけど、違う生き物。一緒に過ごす、夏の特別な四日間。めえめえは下宿仲間てクラスメイトの女子サブレに片思いをしている。告白もしていないし、夏休みでしばらく会えないと思っていた。そのサブレが目前にいる。サブレは夏休み中に遠方にあるじいちゃんの家に行くのだが、それはある“不謹慎な”目的のためだった。「じゃあ一緒に行く？」「うん」思いがけず誘われためえめえは、部活の休みを利用してサブレと共にじいちゃんの家を目指す。夜行バスに乗って、二人の“不謹慎な”そして特別な旅が始まる一。



「めざせパティシエ！スイーツ作り入門」 神みよこ (小学館)

10分で作れる「メッセージチョコ」から3時間がかりの本格的ホールケーキまで、楽しみながら53種類のお菓子のレシピをマスターできます。もちもちドーナツやマカロンなど、お菓子屋さんで売っているお菓子と同じものだって作れます。友だちや家族にプレゼントしたら、大評判まちがいなし！



ケアファンド様より
寄贈図書

「感動のどうぶつ物語 命の輝き」 青空純 (西東社)

心震える動物たちとの命の大切さと、絆を伝える超感動ストーリー。人間と寄り添って生きるペット、自然の中で力強く生きる野生動物などさまざまな動物の「命」にフォーカスします。



寄贈図書

「純粋理性批判」 カント (講談社まんが学術文庫)

「恋とはなんだ？」「人間とはなんだ？」「わかる」とはどういうことなんだ？ 哲学者のぶち当たる壁に光を与え続ける永遠の名著『純粋理性批判』をまんが化。原著は認識論に「コペルニクス的転回」をもたらした、現在でも大きな影響を与え続けている。難解なことでも有名なこの書をアンドロイドと人間の恋を通して学べる格好の入門書にしました。認識論とは？そして恋とは何か？がちょっぴり分かる本です。



「アンちゃんの日本が好きすぎてたまらんバイ！」 アン・クレシーニ (星雲社) ミトリック理香さん

著者のアン・クレシーニさんは、バージニア州出身で、現在は福岡県宗像市に住み、北九州市立大学准教授を務めている。私がアンちゃんに出会ったのは、彼女が2022秋に里帰りしてDMV地域に滞在していた時。共通の友人宅で購入した「アンちゃんの日本が好きすぎてたまらんバイ！」には、ひょんなことから日本に住み、20代になってから日本語を習得し、大学で教える傍ら、地元の新聞に日本語でコラムを連載するまでになった経緯が軽いタッチで綴られている。アンちゃんの研究対象は和製英語や外来語とこのことなので、私が長年所属している全米翻訳者協会の年次会議に日本語部会のゲストスピーカーとして推薦したところ、アンちゃんは面倒な審査手続きを乗り越えて約1年後にはマイアミまで来て登壇してくれた。本著には日本在住の日本人には目から鱗のエピソードが満載だけれど、言葉を生業とする通訳・翻訳業に携わる同僚にはどうかな、…、と思っていたが、さすが、最近「マツコの知らない世界」などのテレビ番組にも出演しているアンちゃん。著書の内容をアップグレードして、日常的に大学生を相手にしているのでなければ在米邦人にはついていけないワカモノ言葉を散りばめ、本に負けずとも劣らない爆笑を巻き起こした。講義の締めくくりには、言葉に対するこだわりだけでなく、育ち方も世界観も違う日本人の親友に励まされて日本食の作り方を学び、拒食症を克服しつつあるといったエピソードも交えて、故郷を離れて生きていくことに対して背中を押してもらった気がした。本書と最近入手した「ペットボトルは英語じゃないってしつうと!？」の2冊を図書館に寄贈したので、ぜひ手に取っていただきたい。